

2015年2月5日(木)

協和エクシオ、日本システムウェア株式会社と ICTソリューションビジネスの展開で協業 ～自治体向けソリューションをはじめ、防災や農業関連の分野で連携～

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：小園文典）は、情報通信インフラの構築をはじめとするエンジニアリングソリューション事業に加え、付加価値の高い ICT ソリューションを開発、提供する事業を展開していますが、このたび、IT ソリューションプロバイダの日本システムウェア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役執行役員社長：多田尚二、以下：NSW 社）が提供する、M2M^{*}クラウドプラットフォーム「Toami（トアミ）」を活用した、ICT ソリューションビジネスの展開で協業することを発表します。

※M2M…Machine to Machine（マシーン・ツー・マシーン）

機器間の通信を意味し、人間の介在無しに機器同士がコミュニケーションをして動作するシステム。

NSW 社は、長年にわたり製造業、金融保険業、物流業向けなどの基幹システムや各種業務システムの構築、運用・保守サービスの分野での実績を多く残してきましたが、近年では、M2M ソリューションの提供とその後のサポートにおいても、多くの実績を有しています。

今回の当社と NSW 社の協業は、付加価値の高い ICT ソリューションを提供したい当社と、「Toami」を中心とした M2M/IoT 関連サービスの普及拡大を図りたい NSW 社との目的が合致し、実現に至ったものです。

今回の協業で活用する NSW 社の「Toami」は、豊富なパーツ（ウィジェット）を準備しており、そのパーツをシステム画面上に配置することによりノンプログラミングでのシステム開発を実現し、従来のサービスと比較して短期間かつ低コストでのシステムの導入を実現します。

NSW 社との協業の第一弾として、防災関連へのサービス展開を予定しており、両社のソリューションを組み合わせ共同で ICT ソリューション分野でのシステム開発から施工までのワンストップソリューションを提供してまいります。同分野のマーケット向けに両社共同でシステム開発およびサービス提供を行うことで、より短期間でかつ低価格でシステム導入ができ、導入後の運用サポートにおいても、一貫したサービスが提供できるようになります。今後は防災以外の分野に関しても、両社の強みを生かしながらサービスを構築・提供していく方針です。

両社は近日中に、各種 ICT ソリューションの展示ショールームを共同で渋谷区内に設置し、共同開発を行ったサービスを展示する予定です。

■日本システムウェア株式会社について

1966年に創業。各業種対応のシステム開発、大規模システム運営、データセンターでのアウトソーシングなどをワンストップで提供します。これらの実績を生かし、ITリソースを提供するだけでなく、監視・運用などのデータセンターソリューションや移行設計などのインテグレーションを含めた幅広いサポートを提供するクラウドコンピューティングサービスも実現しています。

また、モバイル端末・カーエレクトロニクスなどの組込みシステム開発を行うほか、LSIやボードの設計開発も手掛けています。

(企業 HP <http://www.nsw.co.jp/>)

■株式会社協和エクシオについて

1954年設立。情報通信構築の専門技術をコアコンピタンスとして事業活動を続け、情報通信に関わる全ての設備について、企画・設計から施工・保守までの一貫したサービスを全国で提供しています。現在は、情報通信インフラの構築だけでなく、ICT・ソフト開発などのさまざまなソリューション・サービスの提供、さらには永年培ってきた環境・土木技術や電気設備技術などを活用した環境・社会インフラの構築・運用にも多くの実績を有しています。

(企業 HP <http://www.exeo.co.jp/>)

■サービス内容に関するお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

ICTソリューション事業本部

ソリューション推進本部

ソリューションコンサル部門

TEL : 03-5778-1036

FAX : 03-3778-1049

E-mail : m2m_sol@isd.exeo.co.jp

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話 : 03 - 5778 - 1075 (直) FAX : 03 - 5778 - 1228

担当 : 高柳 圭伸